

企 業 会 計

下水道事業会計

1 概 要

令和元年度における下水道事業収益の決算額は763,237千円、下水道事業費用の決算額は763,608千円となった。

資本的収入の決算額は384,877千円、資本的支出の決算額は539,845千円となった。

なお、下水道事業は、平成31年4月1日から地方公営企業法適用の企業会計方式に移行した。

(1) 収益的収支決算額 (単位：千円、%)

区 分	令和元年度	平成30年度	増減額	伸率
下水道事業収益	763,237	—	—	—
下水道事業費用	763,608	—	—	—
差引額	△371	—		

(2) 資本的収支決算額 (単位：千円、%)

区 分	令和元年度	平成30年度	増減額	伸率
資本的収入	384,877	—	—	—
資本的支出	539,845	—	—	—
差引額	△154,968	—		

(3) 下水道事業の状況

区 分	令和元年度	平成30年度	増減
使用可能人口(人)	35,306	34,947	359
使用している人の割合(%)	94.85	94.15	0.7
一人当たり月平均使用水量(m ³)	7.3	7.2	0.1

2 収益的収支

令和元年度の下水道事業収益の決算額は763,237千円となった。

その主な内容は、下水道使用料が327,797千円で全体の42.9%を占め、長期前受金戻入が207,886千円(27.2%)、他会計負担金が180,015千円(23.6%)、過年度損益修正益が42,126千円(5.5%)となっている。

下水道事業費用の決算額は763,608千円となった。

その主な内容は、減価償却費が388,466千円で全体の50.9%を占め、流域下水道維持管理費が153,849千円(20.1%)、支払利息及び企業債取扱諸費が87,498千円(11.5%)、総係費が86,047千円(11.3%)となっている。

(1) 下水道事業収益決算額

(単位：千円、%)

区 分	令和元年度	平成30年度	増減額	伸率
1 営業収益	327,797	—	—	—
下水道使用料	327,797	—	—	—
2 営業外収益	393,314	—	—	—
他会計負担金	180,015	—	—	—
長期前受金戻入	207,886	—	—	—
消費税及び地方消費税 還付金	4,068	—	—	—
雑収益	1,345	—	—	—
3 特別利益	42,126	—	—	—
過年度損益修正益	42,126	—	—	—
合 計	763,237	—	—	—

(2) 下水道事業費用決算額

(単位：千円、%)

区 分	令和元年度	平成30年度	増減額	伸率
1 営業費用	661,865	—	—	—
管渠費	19,020	—	—	—
ポンプ場費	14,483	—	—	—
総係費	86,047	—	—	—
流域下水道維持管理費	153,849	—	—	—
減価償却費	388,466	—	—	—
2 営業外費用	97,964	—	—	—

	支払利息及び企業債取扱諸費	87,498	—	—	—
	消費税及び地方消費税	10,284	—	—	—
	雑支出	182	—	—	—
3	特別損失	3,779	—	—	—
	その他特別損失	3,779	—	—	—
	合 計	763,608	—	—	—

3 資本的収支

令和元年度の資本的収入の決算額は384,877千円となった。

その主な内容は、他会計出資金が264,348千円で全体の68.7%を占め、企業債が76,300千円(19.8%)、国庫補助金が44,000千円(11.4%)となっている。

資本的支出の決算額は539,845千円となった。

その内容は、建設改良企業債元金償還金が362,966千円で全体の67.2%を占め、管渠建設改良費が164,693千円(30.5%)、流域下水道建設費負担金が12,186千円(2.3%)となっている。

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額154,968千円は、消費税資本的収支調整額11,968千円、引継資金21,677千円及び当年度損益勘定留保資金121,323千円で補填した。

(1) 資本的収入決算額

(単位：千円、%)

区 分	令和元年度	平成30年度	増減額	伸率
1 企業債	76,300	—	—	—
企業債	76,300	—	—	—
2 他会計出資金	264,348	—	—	—
他会計出資金	264,348	—	—	—
3 国庫補助金	44,000	—	—	—
国庫補助金	44,000	—	—	—
4 負担金等	229	—	—	—
分担金及び負担金	229	—	—	—
合 計	384,877	—	—	—

(2) 資本的支出決算額

(単位：千円、%)

区 分	令和元年度	平成30年度	増減額	伸率
1 建設改良費	176,879	—	—	—
管渠建設改良費	164,693	—	—	—
流域下水道建設費負担金	12,186	—	—	—
2 企業債償還金	362,966	—	—	—
建設改良企業債元金償還金	362,966	—	—	—
合 計	539,845	—	—	—

4 事業内容

- (1) 部田山汚水中継ポンプ場の揚水ポンプが老朽化により破損したため、修繕工事を行った。
- (2) 春木字白土地区において公共下水道築造工事を約294m施工した。
- (3) 公共下水道ストックマネジメント計画に基づき、管路施設の点検・調査を実施し修繕・改築計画を策定した。
- (4) 春木字小坂地区において管渠更生工事を約127m施工した。
- (5) 部田山汚水中継ポンプ場において改築更新設計及び耐震診断の見直しを行った。
- (6) 春木字白土地区において舗装復旧工事を約 3,199 m²施工した。
- (7) 三ツ池地区外2地区においてマンホール蓋復旧工事を 29 箇所施工した。